



宇都宮  
商店街めぐり  
第1回

宇都宮ユニオン通り  
商店街振興組合

「本音で意見を言えるから、  
まとまりがあるんです」

宇都宮の商店街を紹介する新コーナー「宇都宮商店街めぐり」  
が、今号からスタートしました。

第1回は宇都宮ユニオン通り商店街振興組合です。

中心商店街を構成する地元の伝統ある  
商店街であり、同時に若者向けのカジュアルな店などが集まるストリート。地域に  
住む人たちが買い物に歩く姿と、学校帰りに友達同士でショッピングを楽しむ若者の姿がとけあって、ユニオンならではの雰

囲気が生まれています。

宇都宮ユニオン通り商店街振興組合  
の上野晃一理事長 ((有)家具の上野代  
表取締役)は、同組合の特徴として「ランクにものを見る土壤を挙げます。

「うちの組合は、理事同士あけっぴろげにものを言い合います。議論する時に激しく議論するけれども、いったん決まるときちうとまとまって動くんです」

そんな〈議論〉から、さまざまな行事

が誕生してきました。古くはサンバカーニバル、最近では1月のハロウインフェスティバルや12月の福引など。この3月からは、毎月第二日曜日にサンデーフェスタを開催しています。

「イベントはづらうるやつっていますよ」と笑う上野理事長ですが、その一方でこれからはイベントよりも街路の整備など、インフラ面に力を入れなくてはと言います。

〔平成18年に、宇都宮大学の陣内先生に

商店街の現状調査をしていただき、それを受けてみんなで中長期計画を策定しました」

これを基に、今後さまざまな新しいチャレンジを行っていく予定だそうです。

「うちの、テナントさんも地元店と同様、前向きに参加してくれる人が多い。それに、若い人の意見も通りやすい。そういう風土が、新しいチャレンジを仕掛けやすい理由ですね」

地元店テナント、それに地権者も力を合わせて新しいまちづくりをめざします。



上野 晃一 理事長

※このコーナーは隔月で掲載します。

